

## 政策評価有識者会議(平成30年3月16日)における指摘事項への対応(整理票)

### ○医療・衛生WG

指摘事項	対応状況(平成30年7月)
<p><b>I-5-2 難病等の予防・治療等を充実させること</b></p>	
<p>●【大西委員】達成目標2(ハンセン病対策を推進すること)の測定指標に、「差別意識をなくす。」という観点の測定指標を設定出来ないか。            ー(議事録)ー過去、仕事でハンセン病訴訟に関与した経験も踏まえて申し上げると、過去のハンセン病政策に関する誤りの前提となっていた社会に残っている偏見みたいなものが、人の心の中でどれくらい改善されていくのかという数量目標に頼らない指標は、設定するのがなかなか難しいと思います。特に、毎年の入館者数や中学校の生徒数、年度ごとによって人口の変動もあると思いますし、そういう数値目標だけではない、アウトカムやアウトプットの指標の設定方法について何らかの検討をされたのかどうか、もし御回答いただけるのであれば伺いたいと思います。</p> <p>●【岩佐委員】普及啓発に関する指標となると、どうしてもパンフレットの印刷部数等になってしまうのが一般的だが、定量的ではないところで、意識啓発を測ることは出来ないか。            ー(議事録)ー政策評価について、数値でやっていくことをベースにするというのはエビデンス的な発想から重要とも思うのですが、できれば、今のハンセン病の関係では、科学的と言えるのかどうか分からないのですが、例えば、入館者との間でどのような取組がされていて、今まで御存じなかった方がこのように変わったとか、そういうことも併せて御報告いただいて、定量的ではないですが、このように変わっていったのだというところや、そこが目標設定されて取り組まれているということが少し分かるというのではないかと。入館者の数だけ、パンフレットだけとなると、我々も実感しにくいので可能であればその辺りも御検討いただければと思い、発言いたしました。</p>	<p>②検討中            「ハンセン病問題に関する普及啓発の在り方について(提言)」(平成29年3月)に基づき、今年度、ハンセン病資料館の事業の中で、普及啓発活動の効果を測定するため、ホームページ上での簡単なアンケートの導入や、インターネットを利用した一般国民向け意識調査を実施する予定であり、年度末(2~3月)をメドとして、ハンセン病施策に関する評価指標として定められるように検討する。</p>
<p><b>I-10-2 生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図ること</b></p>	
<p>●【印南委員】現在、政策的には受動喫煙防止が重要な課題になっていることを踏まえて、喫煙に関する指標を入れることは出来ないか。また、保険局のデータになるのかもしれないが、診療報酬のデータから「ニコチン中毒の患者数」は把握出来ると思うので、そういったものを指標に出来ないか。            ー(議事録)ー指標の所を見ると、健康寿命そのものを測っていく、でも、これは3年に1回しか出ないのですよね。その下の達成手段、14ページの(1)で喫煙等も出てくるのですが、喫煙に関しては割ともう少し客観的な指標を測定できるのではないかと思います。もう少し大きな扱いはできないのでしょうか。喫煙の問題は割と注目を浴びているということもありますので、少し扱いが小さいのではないかと、個人的な感想で思いました。指標も比較的あるので、いかがでしょうかということです。</p>	<p>→①対応済み。I-10-2の達成目標1の測定指標の4のとおり。</p>
<p>●【宮崎委員】事前分析表に挙げられている目標や測定指標が、中高年を対象にしたものに偏っているように思われる。施策大目標には「妊産婦・児童から高齢者に至るまでの幅広い年齢層」とあるが、「子ども達の生活習慣」も重要な政策課題だと思うので、それに関する目標、指標を入れることは出来ないか。            ー(議事録)ー1番上の行を見ると数行説明があり、施策大目標10という所には、「幅広い年齢層において」という書き込みがなされております。なので、生活習慣病の改善等による健康寿命の延伸に向けて幅広い年代層でというところが、ここの施策で重視している点かと思うのですが、今、達成目標で掲げている点が、受け取った印象としては20歳から60歳ないし64歳くらいの方たちの目標が中心になっています。もう少し若い年代層、具体的には子どもたちの生活習慣に関わる目標が1つくらいあってもいいのではないかと思います。いかがでしょうか。</p>	<p>→①対応済み。I-10-2の達成目標1の測定指標の6のとおり。</p>

○全W共通

指摘事項	対応状況(平成30年7月)
<p>●【玄田委員】「背景」をきちんと書いて欲しい。課題しか書いていないことが多い。            ー(議事録)ーいただいているこの事前分析表のうち、各項目について背景と課題という欄がございます。ただ、労働・子育てワーキンググループに限らず書いてある内容は課題だけなのです。多分、この辺りは全部簡潔に課題を書くようにという指示の下、適切に書かれていて、その面では課題は非常によく分かりました。ただ、背景はほとんど書かれていないような気がいたします。ですので、背景が何かということはどういうように認識されているかが分からないと、目標の立て方に対する説得性がない。            今後の課題として考えていただきたいのですが、ここは飽くまで実現のための課題を書いていただく欄にして、一方、例えばそれこそ概要の部分についてはほかのワーキンググループを含めてかなりスペースがあるわけです。もしかしたら、これとは別に背景の部分というのは別に書いていただくようなことをしないと、背景がここには全く書かれていないということは、全般を通じて申し上げたいと思っております。</p>	<p>有識者会議に諮った事前分析表の「背景」記載について、あらためて確認し、必要な追記をしている。</p>